

3 今年も節目の年

相模原、藤沢、厚木各商連で
記念式典やキャンペーン実施



5 地域情報 ハロウィンなど多くのイベント

7 商店街のいま 門前町のにぎわい復活へ 大門会(平塚市)

8 環境表彰 茅ヶ崎市商連が3R活動で環境大臣表彰 相武台南口商店会は、県環境整備功労者賞

要望書の柱

1. 商店街の街路灯維持費の財源確保対策についての支援を
2. 商店街振興補助制度の統合に関しては、細やかな支援も
3. 商店街イベントの開催支援について、広報や共催、実施費用の助成を
4. 厳しい財政運営を強いられている本会に対して今後も支援を



黒川副知事に要望書を手渡す和田会長

県商連正副会長は、10月27日に黒川雅夫副知事、大橋嘉夫商工労働局産業部長を訪ねて話し合いを行い、23年度の商店街振興にかかる予算・施策への要望を行った。
正副会長は直接、要望書を手渡しとともに商店街の現状など生の声をまじえた切実な要望を伝えた。

県行政へ、商店街の声を直接伝える 正副会長、黒川雅夫副知事と懇談

「23年度予算への要望書提出」

黒川副知事との懇談の中では、和田会長から要望の内容を伝え、高地副会長がその補足をしながら説明をした。

企業広告を街路灯にバナー等として掲出することによる財源確保対策については、県道において道路占用許可、警察の許可などが必要となる。柔軟に対応し協力をお願いしたいと話した。黒川副知事からは、県としては安全性等を考慮し判断等をするが、この旨関係部局に伝えるとの答えがあった。

大久保副会長と増田副会長が、大型店などの影響を受けて商店が減少している窮状を話し「神奈川県商店街活性化条例」に基づき、商店街を守るための支援をお願いしたいと話すと、黒川副知事からは、地域コミュニティを復活させていくためには、まちの中心である商店街が活性化することが必要。そうすることで、子供の見守りや高齢者が買い物難民化する問題などが防げるのではないかとのお話があった。(次面に続く)

就労を希望する高齢者に各種講習会を実施しています。ぜひご参加ください！

●受講対象者 県内在住でおおむね60歳代前半の働く意欲のある方

●申込方法 「往復はがき」または「インターネット」で申し込んで下さい。 ●受講費用 無料

講習会名	開催期間	日数	会場	定員
視覚障害者ガイドヘルパー養成講習会(小田原会場)	12/1(水)～12/14(火)	7日	小田原市シルバー人材センター	40名
子育てサポーター養成講習会	12/6(月)～12/16(木)	7日	かながわ労働プラザ	40名
販売スタッフ養成講習会	12/7(火)～12/16(木)	8日	かながわ労働プラザ	30名
警備業務講習会	2011/1/12(水)～1/21(金)	7日	かながわ労働プラザ	25名
生活援助ヘルパー養成講習会	2011/1/19(水)～1/28(金)	8日	プロミティあつぎ	40名
移動介護サービス運転者講習会	2011/1/24(月)～2/7(月)	3日	湘南平塚モーター	30名
マンション管理業務講習(相模原地域)	2011/1/18(火)～2/10(木)	16日	相模原商工会館	35名
花き園芸技能講習会	2011年2月上旬予定	7日	かながわ農業アカデミー	25名

●詳しくは、連合会へお問い合わせ下さい。

(社) 神奈川県シルバー人材センター連合会 Tel.045-633-5432 〒231-0026 横浜市中区寿町1-4 <http://www.k-sjc.com/>



大橋嘉夫商工労働局産業部長との懇談の様子

岡野副会長は、神奈川県の指導があつて生まれた商連かながわなのだから、引き続き強い関係を保って頂きたい旨を話して、補助金等も減らすだけでなく税収を増やすことも考えて欲しいと伝えた。升水副会長も、商店街の収入増加のため

平成23年度神奈川県予算に対する商店街振興策に係る要望について

（要望書内容の要約）

に、県管轄の事業等の委託も考慮してほしいと要望した。黒川副知事からは、商連かながわは商店街振興に関する県の重要なパートナーであり、お互いに知恵を出し合い今後も一緒に取り組んでいきたいとの話をいただいた。

1 商店街の街路灯維持費の財源確保対策について

『街路灯の有料広告物の掲出について、道路占用許可等の各種の許可について弾力的な取扱いをお願いしたい』

解説…商店街が持つ街路灯に有料広告を掲出することにより、広告費を街路灯の電気代や小破修繕費等に充てるという手法について、すでに川崎市では商店街において社会実験が行われている。

このことについて、神奈川県に対し、道路占用許可等の各種の許可について、柔軟に対応するように要望した。

2 商店街振興補助制度の統合について
「一本化される商店街補助制度」「地域商業まちづくり総合支援事業」について、地域の商店街の視点にあった細やかな対応もお願いしたい」

解説…神奈川県では平成23年度から、従来の商店街振興に関わる補助制度を「地域商業まちづくり総合支援事業」に一本化する。この統合に当たって、次の点に配慮するように要望した。

① 神奈川県全体の部局で連携しながら取り組むこと

② 補助金以外の中長期的な県の支援策・体制もつくること

③ 防犯カメラ、街路灯などの施設整備等については、補助要件を厳しくしても補助事業を存続すること

3 商店街・個店活性化のためのイベントの開催支援について

『商店街イベントの県民への広報、共催等の参加、実施費用の助成等の支援をお願いしたい』

解説…商店街で行う各種のイベントは商店街が地域の核として、各地域の個性、特色を打ち出すとともに地域コミュニティの一層の充実、発展をもたらすものとして重要な意義を有するものである。

しかしながら、このように有意義なイベントの実施は多大な労力と費用を要するものであることから、広報、共催等の参加、実施費用の助成等の支援を要望した。

4 本会に対する支援について

『商連かながわに対して、神奈川県の商店街活性化事業における本会の重要な役割の設定等、一層の支援をお願いしたい』

解説…地域社会における商店街の役割が高まる中で、当会はより公益性の高い公益社団法人の認定を本年2月に知事からいただいた。これからも、全国唯一の商店街を中心とする公益社団法人としての当会の使命と実績を勘案の上、神奈川県の商店街活性化事業における本会の重要な役割の設定等一層の支援を要望した。

アーケードを
リニューアルしたい！

アーケード

(株)日米アートム

03-3260-5131

街内を装飾やバナー・
のぼり・幕などで
盛り上げたい！

ディスプレイ看板

(株)五光 小田原店

0465-24-1255

商店街を綺麗に舗装
したり、
舗装を修理したい！

道路整備

前田道路(株)

045-662-4121

街路灯をつけたり、
今ある街路灯を修理
したい！

街路灯

日本街路灯製造(株)

03-3471-6842

チラシや
パンフレットを印刷
したい！

印刷

(株)ポートサイド印刷

045-776-2671

防犯カメラを付けたり
セキュリティ対策を
したい！

防犯カメラ

(株)日立ビルシステム

045-651-2712

商連かながわの
推せん会社

数十年の節目を迎え 各地の市商連で記念式典開催

今年、平成22年は、各地のいくつかの商店会連合会の節目に当たる年で、県内各地で華やかな記念式典や講演会が開催された。

一般社団法人 相模原市商店会連合会 相模原市、政令指定市移行記念

相模原市では、市が今年政令指定市となったことを記念し「潤水都市さがみはらフェスタ」という大規模なイベントが11月20日、21日の二日間開催された。市商連は同フェスタ実行委員会の中に中核メンバーとして加わった。また、商連かながわと共同で商店街の活動状況をPRするキャンペーン活動を行った。

会場は、今後返還される予定の、在日米陸軍相模総合補給廠。様々なステージと、食に関する店や商店街の加盟店の出店ブースが並んだ。

独特なのは「ラーメンのまち・相模原」をテーマとして行われた2つのコンテスト。一つは市内で開業するラーメン店の人気投票。もう一つは相模原をイメージした新しい創作ラーメンの人気投票だ。前者の投票は1カ月かけて行われ、市民をはじめとした様々なお客が自分の好きなお店に投票をした。

同市商連の浦上裕史理事長は「今年は、市が新しい一歩を踏み出す年。こうした記念イベントも、加盟店だけでなく市民や未加盟の商店も巻き込むように開催すること

で我々と商店街の活動に興味を持ってもらえれば」と話していた。

一般社団法人 藤沢市商店会連合会 創立60周年記念

藤沢市商連は、今年で創立60周年を迎えたことを記念して記念式典と、記念講演を行った。記念式典は11月12日、グランドホテル湘南にて、感謝状の贈呈や60周年記念表彰などを行った。

表彰を受けたのは、歴代の理事長や協力金融機関、加盟店の店や従業員など総勢37人。各人に賞状が授与された。

藤沢市商連は、戦後から5年経った昭和25年に7商店会約700店の会員により発足した。その後、昭和61年に社団法人化し、60年を経た現在は40商店街、会員総数2060店を抱える県内の中でも大きな商店会連合会となっている。

同商連の熊沢昇理事長は「折しも、今年は藤沢市制70周年の年と重なり、我々にとつては節目の年となる。今後もあらゆる変化に対応し得る商店街の活性化事業を提案・実施していきたい」と、今後を話していた。

また、記念講演は10月25日に政治学者の福岡政行氏を講師に招いて行われた。テレビ出演もしている同氏は、最新の政治事情に加え、売れない時代だが、消費者のニーズは必ずあると、工夫の必要性を話していた。

一般社団法人 厚木市商店会連合会 創立50周年記念

厚木市商連は、昭和35年に設立され今年で50周年を迎えた。当初は10商店会が発足し、現在は19商店会約700店の会員を抱え、活発に事業を行う団体となっている。

記念式典は10月16日、厚木商工会議所にて行われた。創立50周年記念表彰もあり、商店街役員功労者や、優良商店従業員など総勢74人が表彰状を授与された。中には「街づくり推進プロジェクトチーム」や、若手商業者が参加する「昂を創る会」なども団体、グループとして表彰を受けた。

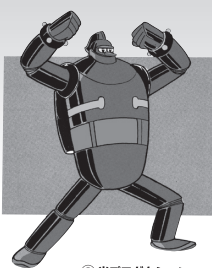
厚木市商連は、近年は様々な新規事業に取り組み、街づくり推進プロジェクトチームから生まれた「厚木シロコロホルモン」のように全国的な注目を浴びる活動も出てきている。同市商連の金森幸雄会長は「50周年を迎える今年7月に一般社団法人となり法人化を図った。今後は新厚木市商連として、商店会が果たすべき社会的・公共的役割を担っていくため、安全で便利で快適な商店会・まちづくりさらに努力していきたい」と話していた。



5月に行われた
神奈川フードバトルin あつぎの様子

景気対応緊急保証

で中小企業の
皆さまを応援します！



© 光プロダクション

【ポイント】
一部の例外業種を除き、原則**全業種**が対象
一般保証とは**別枠**の保証商品

※ご利用には市町村長の認定が必要です。

※本商品の取扱期間は、平成23年3月31日迄です。

※認定の取得が保証や融資の決定ではありません。 ※審査の結果、ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

保証商品の詳しい内容について、金融や経営の相談などお気軽に
お問い合わせください。



神奈川県信用保証協会

ホームページ <http://www.cgc-kanagawa.or.jp>

営業部 045(681)7178	川崎支所 044(222)7811	小田原支所 0465(23)0138	横須賀支所 046(822)3821	藤沢支所 0466(23)0792	厚木支所 046(221)0633	相模原支所 042(752)0575
---------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------

『リーダーの横顔』

愛川町商店会連合会
井上貴夫新会長に聞く

愛川町商連の新会長として愛川町半原の井上貴夫氏が就任した。井上会長に愛川町の商店街活性化への思いを聞いた。



『愛川町の商業はどんな環境だと感じていますか？』

愛川町には鉄道の駅がないので、住民の方々は週末に車で出かけて、厚木や相模原などの大型店などでまとめ買いをする傾向が強いように思います。特に二十代から三十代の若いファミリー層はそうですね。

町の中にもスーパーやドラッグストアのチェーン店が進出していますし、競争が激しくなっています。値段の安さでは中小店は太刀打ちできませんから。

ただし遠方からお客様を集めている精肉店などもありますし、商品の目利きや品質、また商品のお届けサービスなど、個人店にしかできないことで頑張っているお店も多くあります。

『その中で愛川町の商店街はどんな環境にあると感じていますか？』

商店街の会員数では、近年はほとんど増減はなく、少し増えているくらいです。しかし後継者のいないお店も多いので、5年後や10年後には減少していくのは明らかだと思います。

将来的には、各商店会がバラバラに活動するのではなく、連携しまとまって活動していくようになれば、相乗効果も出て活動もやり易くなるのではないかと考えています。

また商店街の会員を中心に「あいかわ夢カード」というポイントカードを平成10年から始めています。現在の加盟店は80店でお客様にはとても喜ばれていて、愛川町全体に浸透しています。

協同組合をつくって運営しているのですが、新たに加盟するお店もありますし、こうして個店が集まれば大きなことが出来るのだと、手応えを感じています。

『今後の愛川町商連ではどんな活動を考えていますか？』

まず、従来の事業である歳末売出しや、地域のイベント「ふるさとまつり」などをもっと充実させていきたいです。

こうした催事では、大型店からも協賛をいただいていますし、今後お互いに共存共栄をはかっていければと思っています。

自分が感じているのは、とにかく商店街に元気がないということです。今後は皆が

元気になるように「元気づけ」になるような活動に取り組んでいきたいですね。

自身は酒店を営み、お客様にはサービスで配達も行う井上会長は、50代半ばの働き盛り。「ハナから駄目と思ってると本当に何もできないよね」とエネルギーが尽きて来を語っていた。

様々な情報提供の機会に 民間企業の講師を招き研修会を実施

〔商連かながわの事業報告：
商店街人材育成研修〕

商連かながわでは、商店や商店街経営に役立つ様々な知識を学べる場として、年間4回程度の研修会やセミナーを行っています。

6月25日には主に個店向けの研修会を開催しました。(株) 楽天の協力を得て「ネット通販で売上UPのコツ!」と題して、ネット通販の現状や運営ノウハウ、出店者本人による事例発表などがありました。

9月16日には、神奈川県産業振興センターと共催の「中小企業応援セミナー：円高を乗り切ろう!」、同じく17日には「商店街の環境変化を掴む」として(株)全国商店街支援センターと、(株)ヤフーより講師を招き、新しい商店街支援策や、消費者がインターネットをいかに使いこなしてお店の情報を掴んでいるか、など最新の情報についてお話を伺いました。

11月2日には(株)NTT東日本・神奈川の協力を得た「話題のiPadで、インターネット体験セミナー」を開催しました。

このように、当会では一般企業や各種団体と連携して、総力を挙げた商店街支援のためのセミナーを実施しています。

また、各市の商店街(会)連合会で行われている講演会の共同開催もさせていただいています。今年は、横浜市商連(5月)、川崎市商連(10月)、藤沢市商連(10月)と一緒にセミナー等を開催いたしました。

来年2月3日には、箱根湯本ホテルおかだにおいて宿泊の研修会を開催します。講師は、埼玉県秩父市 みやのかわ商店街(振)の島田憲一理事長を招いて、250回近くも続くナイトバザールや、出張商店街「楽楽屋」などのお話を伺う予定です。(13:30~)

来年1月頃に募集案内をいたしますので、皆さんぜひご参加ください。

(藤沢市商連と共催により、10月25日に「得する買い方・賢い売り方のお話(講師は福岡政行氏)」を開催しました)



生きる気持ちに、本気で応える
アフラックのがん保険
フォルテ

■募集代理店.....
エムエスティ保険サービス株式会社 医療保険部
〒163-1537 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー
フリーダイヤル ☎0120-332-431

■共同募集代理店.....
株式会社仲亀
〒220-0005 神奈川県横浜市西区南幸 2-20-15-505
フリーダイヤル ☎0120-101-718

かながわ商店街★地域情報

★川崎市

川崎駅周辺で10月に10のイベント、「フェスティバルなかわさき」

10月の川崎駅周辺・臨海部では「フェスティバルなかわさき」と題した10のイベントが開催され、川崎が熱気に包まれた。

「かわさき阿波おどり」(2日)を皮切りに、今年から新たに参加した「京浜ロックフェスティバル」、駅東口の6商店街によるお祭り「いいじゃんかわさき」など週末を中心にイベントが開催、「カワサキハロウィン」で締めくくられた最終日には、台風の影響が残る中、多くの人が川崎に集まった。

イベント期間中には「タッチラリー」を実施。大型商業施設や各イベント会場に設置されたタッチポイントにICカード等をタッチすると、賞品が当たる抽選会に参加できる仕組みで、市民参加型の仕掛けも展開された。

この一連のイベント連携は、県の「商店



街まちづくり推進モデル事業」の支援を受けて実施。今回は独自ホームページの立ち上げや電車の窓上広告・ポスターなど、「広報に力を入れた」(事務局)事もあり、昨年度以上の集客効果があったという。

★横浜市長区

本郷台周辺の商店街が、アートの街に。初のアートイベントが開催

本郷商栄会を中心に、初めてのアートイベント「アートdeつながるショップ・ショップ・ショップ」が11月20日から1週間、開催された。栄区商連や、地域通貨プロジェクト・イタッチなど、様々な主体が加わったアートdeつながるショップ振興会(臼井喜代士代表)主催での初の試みとなった。

内容としては、店舗をギャラリーに見立てた「店舗ギャラリー」とお店のシャッターに絵を描く「シャッターアート」の二つで身近な商店街をギャラリーにするというもの。希望する店に公募したアーティストを派遣し、作品を仕上げてもらった。

イベントの経緯等についてはHPに詳細が掲載されている。http://sakee-art.jp/

★座間市

ひまわりフェスタ、日産自動車座間事業所で盛大に開催

座間市商連や座間市観光協会などで構成するひまわりフェスタ実行委員会による「ひまわりフェスタ2010」が10月10日、日産自動車座間事業所で行われた。今年で4回目の開催。

日産自動車座間事業所は地域とコラボ

レーションということで広大な敷地を開放。様々な地域のブースがずらりと並んだ。他にも子供たちが描いた「ひまわり写真コンテスト」の表彰式や、ひまわりに関するオリジナル商品を競う「ひまわりグルメ選手権」など、盛りだくさんの催しが参加者を魅了した。

初のひまわりグルメ選手権を制したのは洋菓子店・ポエムの「ひまわりシチュー」。ひまわりの種を使ったクッキーパイシールドだった。



★横浜市長区

中山商店街(協)で、第20回の中江まつり

今年で29回目の、中山まつりが11月3日に開催された。駅前商店街通りを歩行者天国にする一大イベントだ。

商店街青年部などによる露店やワゴンセールはもちろんのこと、バスロータリーや特設ステージなどでサンバやダンス、ジャズなどのバンド演奏。パターゴルフ・ボウリングなどの手作りゲーム会場もあった。

行政や各団体とのコラボレーションで、

ミニ市営バスや消防車両、メーカーの新車展示、自衛隊車両なども来場し、子供から大人まで多くのお客で賑わった。

★県内各地

県内各地でハロウィン関連イベント

すっかりこの季節のイベントとして定着したハロウィン。抜群の知名度を誇るのは前述の「カワサキハロウィン」だが、他にも10月30日や31日に、様々な商店街でイベントが開催された。

洪福寺松原商店街(横浜市保土ヶ谷区)では「松原ハロウィン」として、かぼちゃの重さ当てクイズや、巨大カボチャダーツゲームなどを行ない来街者を楽しませた。

登戸東通り商店会でも、ナイトバザーのイベントにおいて、仮装してきた子供300人にお菓子をプレゼントした。

おだわら竹の花商店会(小田原市)では、今年で6回目となる「おだわらハロウィンIN竹の花」を開催。例年、マーチングバンドと仮装した子供たちが歩くパレードが話題を呼んでいる。

ユニークなどでは、戸塚東口商店会とつが宿駅前商店会が10月23日に実施した「遊山箱」でつか探検!。遊山箱という箱をつくって商店街を回れば、お菓子がもらえるというもの。

ただ仮装をした子どもたちにお菓子をあげるというものでなく、商店街として様々なアレンジを加え、うまく集客に結び付くような工夫がされている。



商店街ネットキャビン調査報告

「商連かながわでは、県内各地から集めたモニター45人にタイムリーな質問や、意見を聞いています。今回は8月と9月調査の内容をピックアップします」

「猛暑や季節の催し対応」(8月調査)

◎今年の大変な猛暑について、商店街や個店で特別に実施されているものがあれば教えてください。

◆「とくに何も対応していない」が6割弱

◎あなたの商店街や個店などで、季節ごとの対応セール等について教えてください。

- ・春、夏、秋、冬の4回実施(29%)
- ・夏、冬、2回実施(29%)
- ・冬だけ1回実施(17%)

◆年4回か、夏と冬の2回実施というパターンでの開催が多い。冬だけは「歳末セール」が考えられる。

事例紹介：「雨ポイント」

横浜市旭区の白根シヨッピ

ングセンター商店

会では、雨天時専

用の「雨ポイント」

を実施中。雨の日の

お買いもの時、紙の

カードにスタンプを

一つ押す。20スタンプ

で200円券となる、

シンプルなもの。18店

が参加。



「商店街の運営方法について」(9月調査)

◎街路灯バナー(旗)に企業広告を出すことにより、電気代等の維持費を得る取り組みについて。今後のご希望をお答えください。

- ・導入を積極的に働きかけたい(14%)
- ・申請の仕組みが整えば参加したい(38%)
- ・他の事例などを参考にしてから検討(10%)
- ・とくに希望しない(38%)

◆許可等、申請の仕組みが整えば参加したいという回答と、とくに希望しないという回答が、ともに4割近となった。

◎【商店街の意味について】ズバリお聞きします。あなたは、なぜ、商店街に加盟していますか？

- ・先代が加盟していたから(26%)
- ・商店街の会長などに誘われたから(4%)
- ・何か面白そうだから(13%)
- ・商店街でやりたい事業があったから(13%)
- ・商店街で商売する者の義務だと思っから(17%)
- ・何となく・やめられないから(9%)
- ・仲間づくりと情報交換を目的に(4%)
- ・自分が商店会をつくった(4%)
- ・強制的に入会させられた(4%)
- ・まちの行く末に危機感を感じて(4%)

◆一番多い理由が「先代が加盟していたから」。2番目に多かった理由が「商店街で商売する者の義務だと思っから」

◆その他の回答の中には「強制的に入会させられた。交換条件としてやりたい事をやらせてもらい、失敗しても責任を取ってもらう事を前提とした」というユニークな理由も。

教えて！身近な税務相談⑨

「妻への給与を引き上げた方が良いですか？」

Q 現在法人形態で飲食業を営んでいます。経理や総務などをしてあげている妻へ給与を払っていますが、配偶者控除を受けられるように年間103万円を超えないようにしています。しかし、来年から配偶者控除が廃止されると聞きました、そこで妻への給与を103万円の壁を気にせずに支払った方が良いでしょうか？

A 最近同じ質問を良く受けるのですが、配偶者控除と扶養控除を混同されている方が多いようです。平成23年1月から廃止されるのは配偶者に対する控除ではなく子供に対する控除です。将来、配偶者控除も廃止される可能性もありますが、少なくとも来年は配偶者に対する控除は廃止されません。

Q では、妻への給与は従来通りに103万円を超えて払わない方が良いということですか？

A 配偶者控除に関しては来年も存続します。妻へ給与が103万円以内であれば夫の税金を計算する際に配偶者控除を受けることが出来ます。すなわち配偶者控除として38万円を夫の所得から控除する事が出来るので、その分税金が安くなります。これに対して、103万円を超えて給与を支払った場合には夫の税金の計算の際に38万円の所得控除を受けることが出来なくなります。配偶者控除を受けた場合に比べて支払う税金が多くなります。

Q いまさらなのですが扶養控除の制度について教えてください。

A 納税者に扶養家族がいる場合には、その納税者の税金を計算する際に所得から一定の金額を差し引くことが出来ます。おおむね扶養家族1人につき38万円です。ただし、16歳以上22歳未満の扶養家族に関しては1人につき63万円控除することができます。

Q 配偶者控除の制度についても教えてください。

A 納税者に配偶者がいる場合には、その納税者の税金の計算をする際に所得から38万円を差し引くことが出来ます。

Q 来年から廃止されるのは配偶者控除ではなく扶養控除の方ということですか？

A 扶養控除の全てが廃止されるわけではありません。平成23年1月から廃止されるのは扶養控除の一部です。扶養控除のうち16歳未満の者に係る扶養控除が廃止されます。また、16歳以上19歳未満の者に係る扶養控除63万円が38万円に引き下げられます。すなわち、中学生以下のお子さん何人いても扶養控除を受けることが出来なくなります。そして、高校生1人につき今までは63万円扶養控除を受けられていましたが、来年からは1人につき38万円しか扶養控除を受けることが出来なくなります。

Q この扶養控除の見直しに関して会社として対策しておくことはありますか？

A 扶養親族の人数や控除額などの見直しが必要となるので平成23年1月からの給与計算の際には注意が必要です。給与金額に変更はなくとも源泉徴収額に変更が生じる人が出てきます。

公認会計士・税理士・行政書士 河野貴浩
info@kono-cpa.com



大門会 (平塚市)

——かつての門前町の賑わいを
取り戻すため動き出す——

平塚駅北口、平塚八幡宮の鳥居へと続く商店街、それが大門会だ。かつては大変な賑わいを見せていたが、今は駐車場やマンションなどが建ち並び商店の数は少なくなってしまう。

そんな中、若手商店主などが少しずつ動き出した。八幡宮への横断歩道をつくる署名活動が立ち上がり、11月末には県内の朝市が集まる「かながわ朝市サミット」を開催した。再生の芽が生まれてきた同商店街の方々に話を聞いた。

◎平塚商業発祥の地としての歴史

大門会には「平塚商業発祥の地」という石碑がある。関東随一の歴史を誇る平塚八幡宮へ続く表参道として、栄えてきた歴史があるからだ。戦前は商店や映画館などが、隙間なく軒を連ね、バス通りにもなっていた。転機は戦争で焼け野原になったこと。まち全体の復興のために、各商店が各地へ散らばっていった。

そして決定的だったのが、昭和30年代の国道一号線の路線変更だ。八幡宮と商店街の境となる道が国道一号線となり、商店街から道を横断して真っ直ぐに八幡宮に行けなくなってしまう。参拝者は迂回して陸橋を渡らねばならず、不便になり自然と人通りが少なくなってしまう。

◎東海大学との勉強会で、平塚八幡宮との縁を意識

「ある意味、国道一号線が八幡宮と商店

街を分断したことが、衰退のきっかけになったと言えます」商店街の平田昌会長は、そう話してくれた。

危機感を覚えた商店街の面々は、昨年度のパートナーシップモデル事業により、東海大学工学部建築学科・杉本洋文教授と一緒に勉強会を始めた。まずは一から街の歴史を学び直すことで今後何をすべきかを考えたのだ。

その上で皆が気付いたのは、商店街と平塚八幡宮との「縁」だった。門前町としての賑わいをもう一度取り戻そう。少しずつメンバーが動き出した。

◎「大門ゆずり葉の会」とぼんぼり祭り

そして実働部隊としての「大門ゆずり葉の会」が結成された。代表は刃物・砥ぎ店を経営する高橋経棋さん。

まず取り組んだのが、昨年から始めた「大門通りぼんぼり祭り」だ。平塚八幡宮で例

年9月に行われているぼんぼり祭りに合わせて、商店街でも街路灯にぼんぼりを飾り、縁日なども行う。

地域の子どもたちに描いてもらった絵を貼ったぼんぼりは今年は33個にもなり、3日間、多くの人たちが見に来てくれた。

「地域の人たちが手伝ってくれて、手応えを感じました」と、高橋さん。「特に八幡宮との一体感が出たことがとても嬉しかった」と話す。

◎平塚八幡宮表参道復活への署名活動

そしてもう一つの大きな動きが、大門会を中心として始まった署名活動だ。前述のように八幡宮と商店街を分断している国道1号線に横断歩道を設置しようというのである。

「以前は雅楽の演奏を商店主が奉納していたそうです」と、八幡宮との繋がりを話す高橋さん。自身も龍笛を学ぶなど、八幡宮への思いは人一倍強い。署名活動のきっかけは、彼が宴席で漏らした「八幡宮へ渡る横断歩道が欲しい」という一言だったという。

署名は10月現在7千人ほど集まっている。1万人まで集めてから、平塚市に要望する予定だ。街を変えるための活動が、少しずつ現実味を帯びてきている。

◎無理をせず、少しずつ前へ進む

11月末には、神奈川県下の朝市をやっている商店街のメンバーを一堂に集めて「かながわ朝市サミット」を、大門会の主催で開催する。久しぶりに商店街で行う賑わいづくりの大きなイベントだ。

「これを機に、街が少しずつ活気を取り戻してくれば」と、平田会長。今後は、街全体を博物館に見立てて、自店の得意商品をディスプレイする「商店街博物館」企画や、刃物砥ぎや日本人形制作、印鑑制作などの技術を見せる企画などを考えている。

最後に、平田会長は「街づくりは細く、長く」と締めくくる。街の今までの歴史を大切にしつつ、新しい企画で賑わいを生み出す。大きなイベントの後、無理をせず、あわてず、大門会は着実に次の一歩を踏み出していく。

データ

DATA

大門会

所在地：平塚市明石町8-22
会員数：27店
設立年：昭和23年
電話番号：0463-21-1092



地道な3R活動が、全国的な評価へ
茅ヶ崎市商店会連合会が、
環境大臣表彰

循環

型の社会を形成するための廃棄物の発生抑制、再利用、再生利用（3R活動）を商店街で進めている茅ヶ崎市商店会連合会が、このたび「平



戸塚邦雄会長（右）と、
エコシステム委員会吉村洋子委員長（左）

成22年度循環型社会形成推進功労者として、環境大臣から表彰を受けた。同市商連が10年以上に渡って取り組んできた、マイバッグ運動やリターナブルびん推進、生ゴミの堆肥化などの独創的な活動が評価されたもの。

11月2日には、佐賀県で行われた「第5回3R推進全国大会」にて市商連を代表して戸塚邦雄会長が環境大臣より表彰状を授与された。

戸塚邦雄会長は「今回3R推進全国大会の記念式典に参加出来、又大きな賞を受けました事に、大変な感動を感じています。

茅ヶ崎市商店会連合会は3つのコンセプトの1つ「エコシティ茅ヶ崎をめざします」を掲げ活動をしています。平成13年ころより「茅ヶ崎リターナブルワイン」「エコ・レンタサイクル」「生ごみの堆肥化」「エコ

地域住民等と連携して行う 商店街事業を応援しています！

商店街地域連携支援事業

商連かながわでは、今年度は、登戸東通り商店会の「商店街でつながる大学生と地域活動団体の連携・収穫感謝祭と弁当の日プロジェクト」と、鶴見銀座商店街を舞台にした「鶴見そーらんフェスティバル」。また綾瀬市商店会連合会が音頭をとる「市民参加型商店会イルミネーション事業」などを支援します。



11月6日の「鶴見そーらんフェスティバル」（写真）は、商店街のメンバーに加え、横浜市立鶴見総合高校の有志ボランティア等々に、新たに運営に参加してもらい鶴見銀座商店街で行われました。

来街する児童と保護者に対する商店街の認知度とイメージアップ。また、イベント運営に関わる高校生たちの人材育成と二つの狙いをもって開催されました。

※本事業についてご興味のある方、商連かながわまでお問い合わせください。

傘マイバッグ」など環境活動に取り組んできました。また今年から簡易包装を推進する運動を開始しました。これからも商店街、個店が元気になるよう、又持続可能な循環型社会作りを目指していきたいと思っています」と、10年の活動を振り返り感慨を話していた。

循環型社会を商店街から地域へ広げる
相武台南口商店会が、
神奈川県環境整備功労者賞を受賞



戸津信義会長（右）と松橋淳郎副会長（左）

神奈川県は廃棄物等の3R活動に特に功労があった団体・企業等を表彰しており、相武台南口商店会が受賞した。

同商店会

では、地元の小学生とともにペットボトルを使った花瓶づくり、廃棄物の再使用、廃油回収・再生など具体的に独創的な活動を行っており、子どもたちの自主性を生かした環境活動が評価された。

商店会の戸津信義会長は「私達の活動が評価されましたこと大変有難うございます。ご協力いただきました、地元住民・商店会員に報告しまして、座間の「地球温暖化対策」活動末水く継続したいと思っています」と話し、受賞の喜びを話していた。

編集後記

商店街実態調査について、

回答のご協力ありがとうございました！

商連かながわが9月から10月にかけて行った「神奈川県商店街実態調査」について400近くの商店街（公）の皆さんからご回答をいただきました。ご協力、本当にありがとうございます。

この調査は、年末にかけて分析され、3月に報告書としてまとめて、皆さんのお手元にお届けいたします。

また、調査と同時に装いを新たに「かながわ商店街ガイド」の情報提供を呼びかけさせていただきました。こちらにもたくさんの方の情報をありがとうございます。

一般消費者の方に向けた「かながわ商店街ガイド」鋭意制作中です。

日産新車の購入キャンペーン続行中

まだまだエコカー減税でお得！

日産の新車を購入された方は、ぜひ商連かながわにお知らせください。一万円の商品券をプレゼントいたします！



NISSAN 横浜生まれ 神奈川育ち

We love KANAGAWA

お問い合わせ・お申し込みは
商連かながわ事務局まで
別途申込書をお送り致します。

TEL: 045-633-5184

★商店街の会員店舗さんはもちろん、従業員さんやそのご家族でも適用になります。

★ぜひ、商店街会員の中で日産車を買われた方にお声をかけてあげてください。

（商店街さんには3,000円の手数料をお支払いいたします）

～車を買ってから申請を忘れていませんか！～